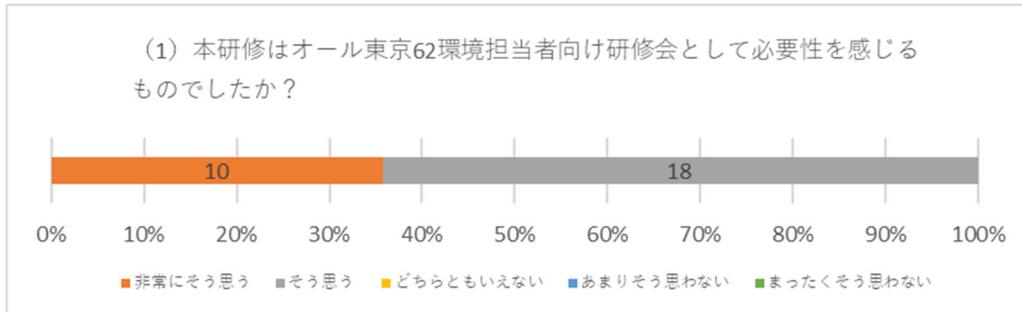


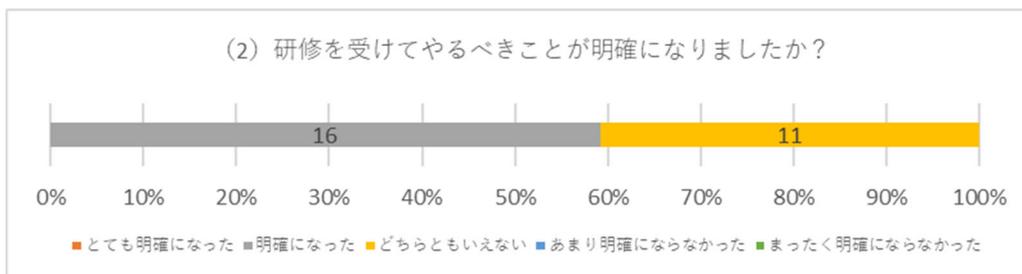
第2回環境担当者研修会 アンケート結果の共有

【設問1】本研修全体についておうかがいします。

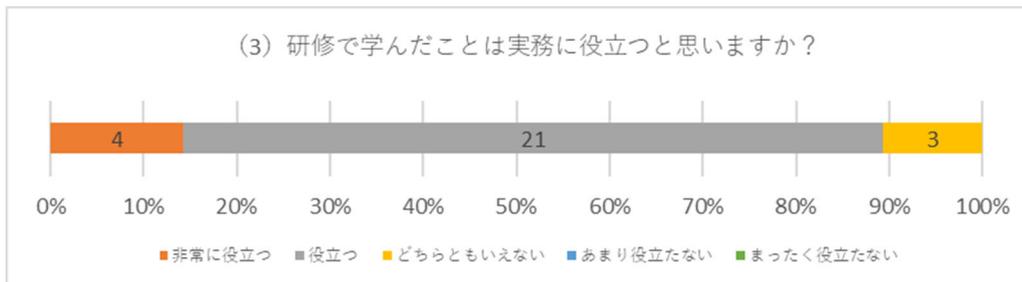
(1) 本研修はオール東京62環境担当者向け研修会として必要性を感じるものでしたか？



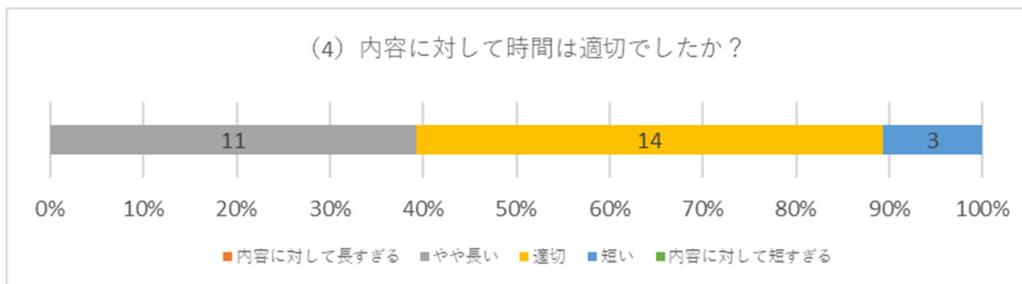
(2) 研修を受けてやるべきことが明確になりましたか？



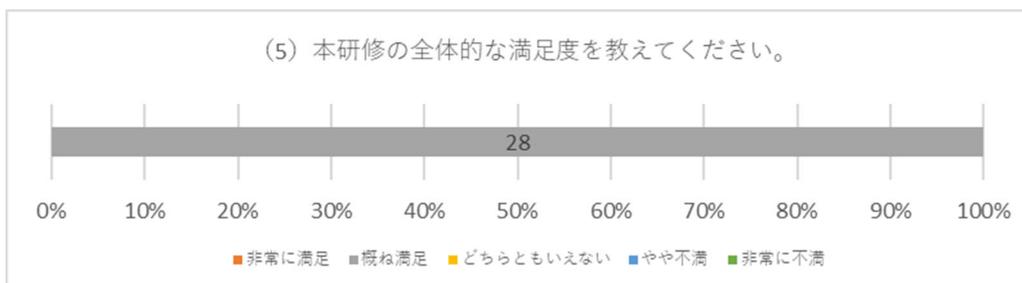
(3) 研修で学んだことは実務に役立つと思いますか？



(4) 内容に対して時間は適切でしたか？



(5) 本研修の全体的な満足度を教えてください。



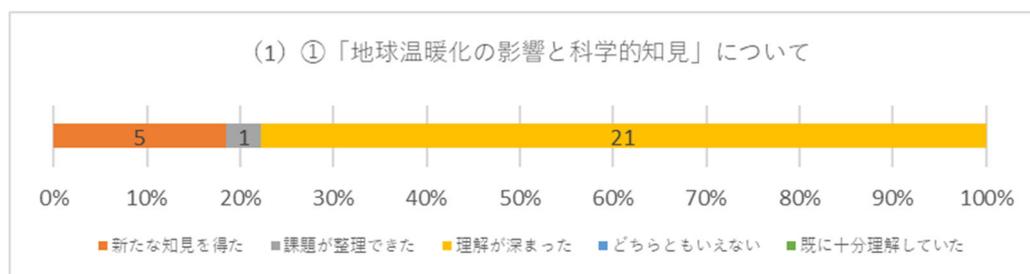
研修の中で一番印象に残っている内容は何か？

・ 第一部の講義
・ 2050年カーボンゼロに向けた内外の潮流と自治体の役割
・ 2050年カーボンゼロに向けた動き等
・ 「2050年カーボンゼロに向けた内外の潮流と自治体の役割」のうち金融機関・投資家の動き
・ 基調講演の中で、ゼロカーボンシティに向けた自治体の役割として仕組みづくりや支援策の策定についての内容
・ カーボンゼロを目指す各自治体の役割
・ カーボンゼロに向けた自治体の役割
・ カーボンニュートラルを達成しても一定の気候変動は止めることはできないため、同時に対策をとらなければならないということ。
・ 午前中の講義、株式会社ケイディックの話、グループワーク
・ 始めの国の動向のお話と、クール・ネット東京の電力のお話
・ 始めの国の動向のお話と、クール・ネット東京の電力のお話
・ 富山県の(株)K-DICの事例
・ まちの電気屋さん
・ 企業さんの事例は、こういった機会がなければ聞くことができないので、とても貴重でした。
・ クールネット東京様による新電力調達の説明（用語などが整理されていてわかりやすかった）
・ 公共施設の電力調達
・ 話題提供でのクールネット東京さんの電力についての説明
・ 電気の価値、証書の活用について
・ 浜松市において、太陽光利用や風力利用を積極的に取り組んでいる点。
・ グループワーク
・ グループワーク（自治体内部の取り組みの苦労）

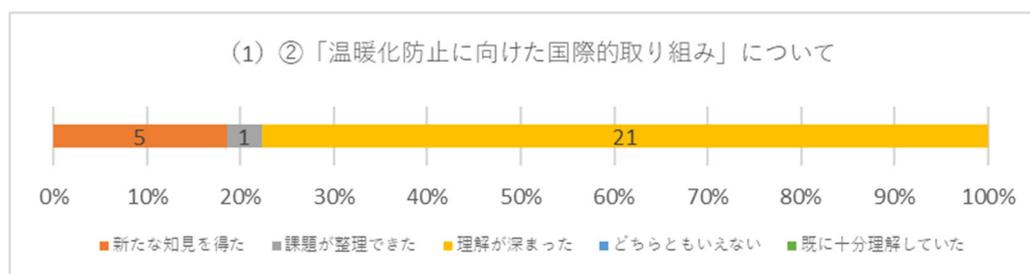
【設問2】各セッションについておうかがいします。

第一部 講義「2050年カーボンゼロに向けた内外の潮流と自治体の役割」

(1) ①「地球温暖化の影響と科学的知見」について

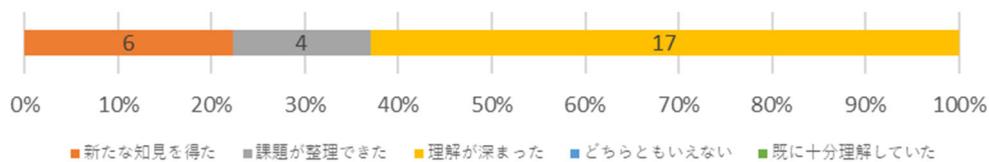


(1) ②「温暖化防止に向けた国際的取り組み」について



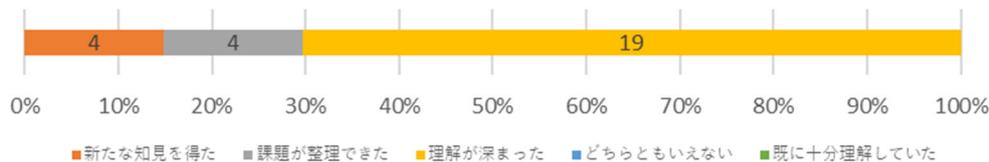
(1) ③「ネットゼロに向けた国際的潮流」について

(1) ③ 「ネットゼロに向けた国際的潮流」について



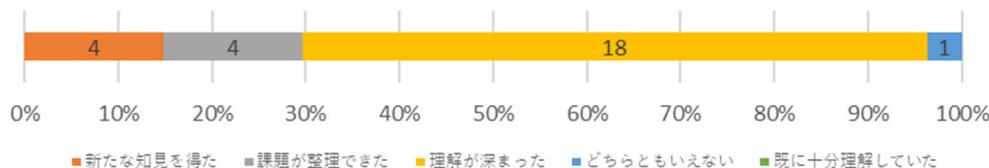
(1) ④ 「我が国におけるゼロカーボンへの動き」について

(1) ④ 「我が国におけるゼロカーボンへの動き」について



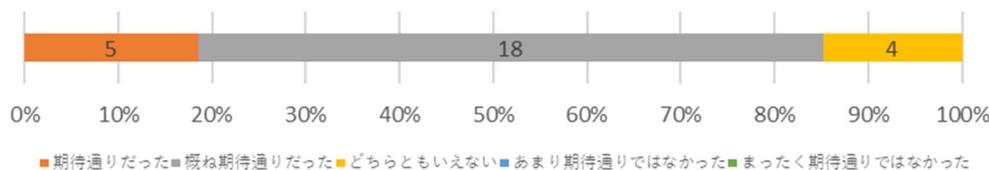
(1) ⑤ 「カーボンゼロに向けた自治体の役割」について

(1) ⑤ 「カーボンゼロに向けた自治体の役割」について



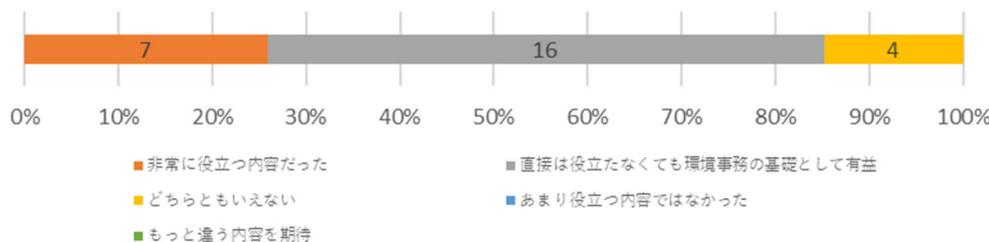
講義内容は期待通りでしたか？

講義内容は期待通りでしたか？



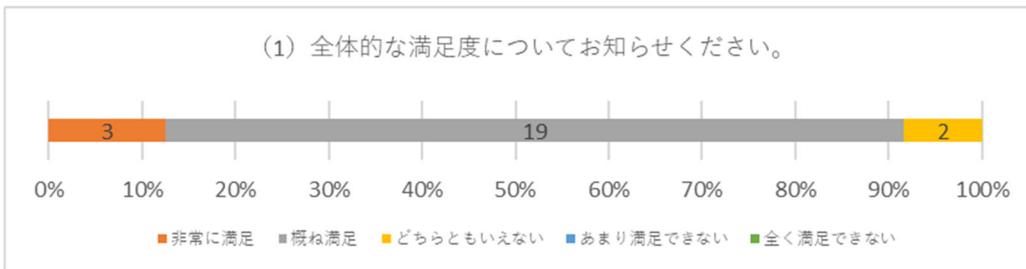
講義内容は今後の実務に役立つと思いますか？

講義内容は今後の実務に役立つと思いますか？

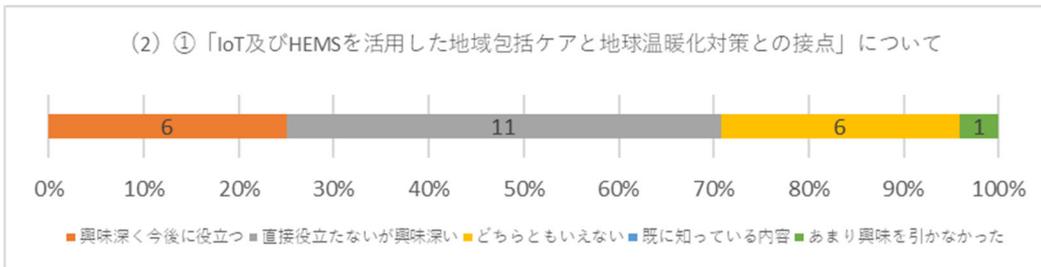


第二部 話題提供について

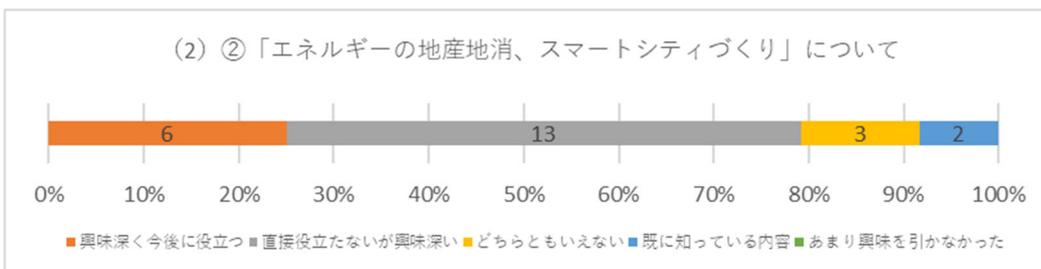
(1) 全体的な満足度についてお知らせください。



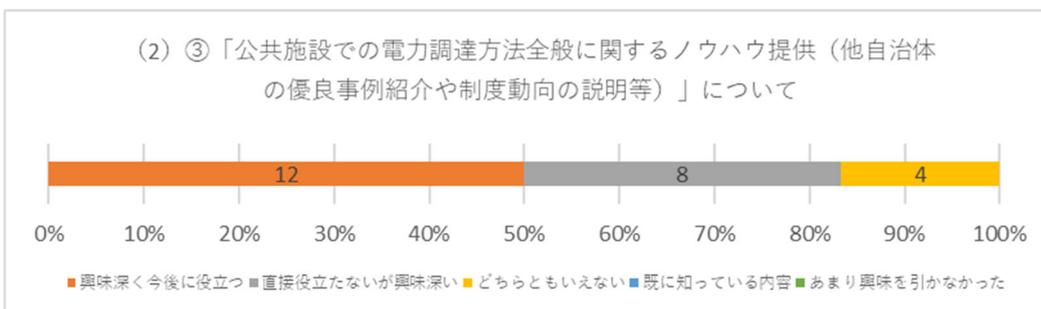
(2) ①「IoT及びHEMSを活用した地域包括ケアと地球温暖化対策との接点」について



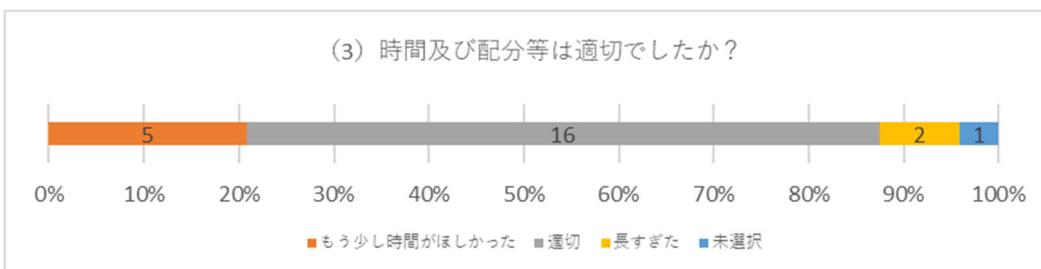
(2) ②「エネルギーの地産地消、スマートシティづくり」について



(2) ③「公共施設での電力調達方法全般に関するノウハウ提供（他自治体の優良事例紹介や制度動向の説明等）」について



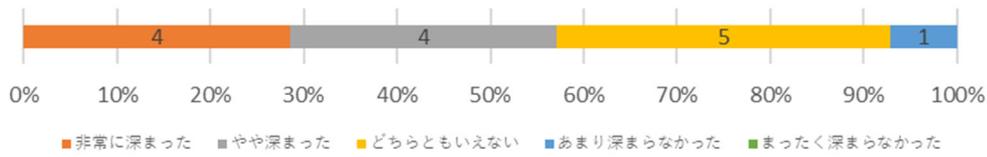
(3) 時間及び配分等は適切でしたか？



第三部 グループワークについて

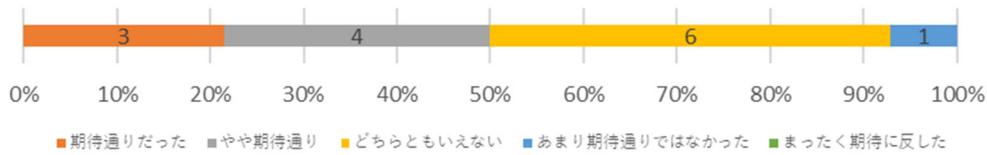
(1) グループワークを通して講義内容の理解度は深まりましたか？

(1) グループワークを通して講義内容の理解度は深まりましたか？



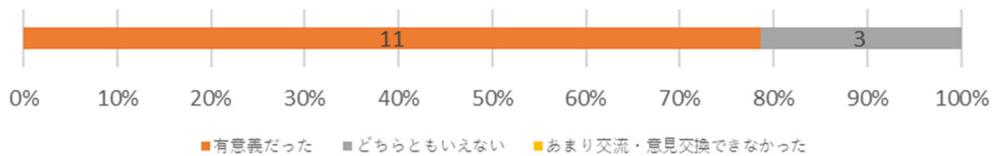
(2) グループワークの内容は期待通りでしたか？

(2) グループワークの内容は期待通りでしたか？



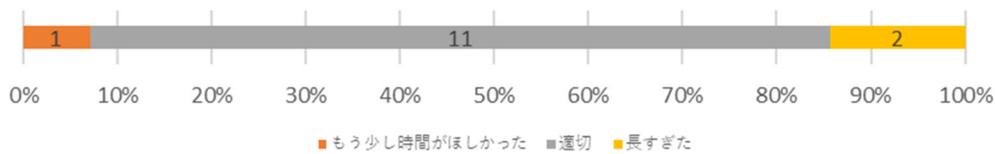
(3) 他の参加者との交流・意見交換は有意義でしたか？

(3) 他の参加者との交流・意見交換は有意義でしたか？



(4) 時間及び配分等は適切でしたか？

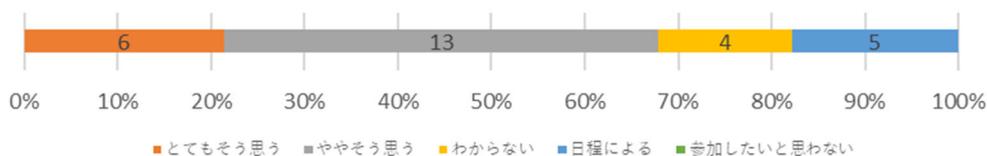
(4) 時間及び配分等は適切でしたか？



【設問 3】 今後の研修についておうかがいします。

(1) 次回以降の研修会にも参加したいと思いますか？

(1) 次回以降の研修会にも参加したいと思いますか？



(2) 今回の研修会の良かった点、または改善点など、自由にお書きください。

(主に基調講演について)

・	2050 カーボンゼロに向けた国のロードマップが示されてきた現在、地方自治体の役割はますます重くなってきている。今後も環境政策の先進事例等の情報発信等への取組みをお願いします。
・	第一部 講義「2050年カーボンゼロに向けた内外の潮流と自治体の役割」について、テーマはとてもよかったです。ですが駆け足で理解が追い付かなかったため、もう少し時間をいただき、詳しく勉強したいです。
・	基礎的な知識の整理から入ったので、総論から各論へスムーズに理解できた。
・	地球温暖化防止に向けた国内外の潮流について情報提供いただけて有意義だった。また他市との意見交換で課題の共有などが出来て、参考になった。
・	地球温暖化に対する国際的な取り組みや、他市の取り組み事例が分かり、参考になった。今後の業務に役立てていきたい。
(主に話題提供について)	
・	再エネ電力の導入について、基礎的なところから具体的なテクニック的なところまでご講義いただけて良かったです。
・	事業所の紹介を行うのであれば東京都内事業所の取組紹介を行う方が今後に繋がりやすいと思う。
(主にグループワークについて)	
・	グループワークにて、各市の状況を交換し合う点については、非常に良かった。
・	グループワークでは、各自治体のホームページからはうかがい知ることができない本音を情報共有できるため、3自治体だけしか来ていませんでしたが、足を運んで良かったと思います。ありがとうございました。
・	全参加者数に比してグループワークへの参加者が少ないことが非常に残念です。
・	私は対面でのグループワークでしたが、オンラインでのグループワークの話し合いは問題なくできるのか、知っておきたいと思いました。
・	オンラインでのやり取りが、主体者がわからず戸惑った。
・	時間に限りはありますが、より多くの自治体と対話を通じた情報共有をしたかったです。
(全般・運営方法等について)	
・	講義、話題提供につきましては、資料が豊富で大変参考になり、グループワークにつきましては、他の自治体職員と課題、問題意識等を共有できる貴重な機会をいただき、大変参考になりました。
・	とても役に立つ内容の講義や話題提供、グループワークも良かった。話題提供③の時間が長かった。
・	内容が盛り沢山だったため、一つ一つのテーマの時間を長くっていただけるとありがたいと思いました。
・	1日参加は長いので、リモートの利点も活かし、参加したい項目のみ参加できるようにしてほしい。そのためにも、時間配分は調整可能であれば、上手く調整して頂ければ有り難いと感じました。
(その他)	
・	当市で何が出来るか出来ないかを考えて行くうえで、参考になった。
・	中途参加となってしまい、申し訳ありませんでした。

(3) 本日の研修内容に限らず、環境担当として業務遂行上で困っていることなど、翌年度以降の研修テーマとして取り上げてほしいテーマ・トピックスなど、お書きください。

・	国が実施する「地域再エネ導入戦略策定補助金」についての他自治体の活用意向や、東京都内は大規模な再エネ導入が難しい地域が多い中で、今後脱炭素に向けてどのような取組を検討しているのか知りたい。
・	第一部 講義「2050年カーボンゼロに向けた内外の潮流と自治体の役割」について、分割いただく等、より詳しく教えていただきたいです。温暖化対策及び脱炭素分野については、補助金や補助事業が、経済産業省・国交省・環境省及び東京都がそれぞれに実施し、期間が急に延びたり予算に達して終わったり、併用の可否や条件がそれぞれに異なり、複雑すぎて住民へ浸透していない（自治体も把握しきれていない）。また、事業を計画するにしても補助金を探したり事業要件を調べるのに多大な時間と手間を要します。 国の縦割りの弊害ではありますが、ワンストップで利用できるものがあれば（既にあるのかもしれませんが）、ありがたいです。
・	グリーン購入契約実績の把握や推進
・	都市部におけるCO2吸収手法（吸収手段をもつ地方との連携実績や、地方が都市部に求めること等を具体的に知りたいです）

・	同じ東京都の各自治体の取り組み例や課題、解決策等が知りたいです。
・	地球温暖化防止に係る自治体の取り組み事例の紹介。 特に大規模な再エネに取り組むことの難しい都市の事例が知りたい。
・	他市の地球温暖化に向けた具体的な取組状況
・	他市の補助金を活用した地球温暖化対策事業
・	グループワークで他の自治体職員との共通課題として、環境部署以外の部署に如何に関心をもってもらえるか、取り込むことができるかがあがりましたので、成功事例等がありましたら、御提供いただけますと幸いです。
・	東京都市町村自治調査会等（府中の自治会館に事務局あり）で毎年人事課を通じて研修の依頼が来るので、人事課を通じた研修を開催できると、環境部局ではない職員も環境研修を受けられてよいと思います。